



# 郡上長良川ロータリークラブ

ホルガー・クナーケ R I 会長

クラブテーマ **結** (ゆい)

会長：畑中知昭 副会長：山下 誠 幹事：松森正和

第 2002 回 令和 2 年 8 月 26 日 (水)

## 本日の行事 クラブフォーラム (GTM について)

2020-21 年度	畑中知昭会長	各務原かかみの RC
幹事報告	松森正和幹事	* 週報拝受 美濃加茂 RC
* 例会変更のお知らせ	郡上八幡、各務原、	* 県庁環境生活部より 人権便り

\*\*\*\*\*

### 第 2001 回例会

#### 会長挨拶

2020-21 年度 畑中知昭会長

皆さん今晚は、お盆が過ぎ、8月15日には75回目を迎えた終戦記念日が過ぎました。戦争のことを少し触れたいと思います。

私の身内でおじさんにあたる人で2人の方が戦争で亡くなっています。一人の方は松治さんと言って、26歳で亡くなりました。亡くなられたのは昭和14年の品事変でした。その方は戦争がまだ本格化していない時だったので、中国でお墓まで作って祭られたそうで、写真が残っています。もう一人の方は友一さんという方で、23歳で昭和19年6月に亡くなりました。この方は昔で言う南方という激戦地で、ニューブリテン島のココボという所で亡くなりました。知っている人と言いますと、ゲゲゲの鬼太郎を描いた水木しげるさんはニューブリテンのココボに行っていて、そう言った漫画や本を出されていて、片手をなくされています。友一さんの母親、僕からいくとお婆さんですが、97歳まで長生きていて元気でした。僕の小さい頃、きっとお婆さんは友一さんが亡くなったことを半分信じられなくて、小学校の頃になると、横井さんとか戦地から帰って来ていて、もしかしたら帰ってくるのではないかと思っていました。私が中学校の頃、福島熊坂さんという方から手紙が来て、友一さんとは戦友だった、非常に親しかった、一緒に回っていたという内容で、仕事も退職されて、そのあと暇が出来て、そういう所へ行かなくてはいけないという気持ちが出たみたいで、うちまで来てくれました。話を一緒に聞きました。その頃は父親やお婆さんが昔の話となると戦争の頃の話になります。私が小学校の頃にその話を聞くと、20年位前の話をつい最近の事のように話をして、私からすると「戦争の事はずっと昔のことで、いつの話をしているんだろう」となります。しかし平成10年頃の話って、自分からするとついこの間の事のように、やはり親父やお婆さんが語ったことはその通りだったんだと自分が年を取ってそう思いました。

熊坂さんが話されたことは戦地の事ですが、ある朝友一さんが地下足袋の新品を履いて、「俺、新品の地下足袋をもらって今日履いていくんや」と話していたらしいです。爆撃が始まって、終わってからの話だと思いますが、熊坂さんが新品の地下足袋を履いている足を見つけたそうで、友一さんが亡くなったんだなと思って、うちへ来てお婆さんに話したんです。そこでお婆さんは亡くなったことに納得したそうです。戦地で大変なことばかりあったらうし、私も水木しげるの本を読んだり、ニューブリテンの戦場を訪ねる旅に行かれた人の本を読んだんですが、そのニューブリテンにギフをという名前の丘があるらしく、岐阜の人が野営していたか激戦地か分かりませんが、今でもギフと呼ばれているそうです。大変な時代があったんだと思います。

後日談ですが、去年、叔母が102歳で亡くなりました。葬式の間家族がタンスを片付けていたら、友一さんのはがきが2枚出てきて、ニューブリテンから送られてきたハガキで、物資の行き来や食料の補給もできない時代によくハガキが来たもんだと思いますし、そのハガキの内容は、友一さんには妹がおり、16歳の時に結核にかかったらしいです。八万病院に入院していたらしいですが、いつまでも入院できなくて荷車で大和まで連れて帰ってきたそうで、その後亡くなったそうです。叔母が手紙を出していたらしく、その返事で「あんなに可愛かった妹がなぜ亡くなったんだ」という内容でした。今なら治る病も荷車で帰ってこなくては行けないし、大変な時代があったんだと思います。戦地にいた人が今の日本を見て、「コロナなんて戦地と比べれば何でもない。大丈夫だ」と言っているのではないかと思います。以上で会長の時間を終わります。

## オンライン会議について

前はZOOMについて、プロジェクターを見てもらいましたが、今日はパソコンやスマホを使って体験してもらいたと思います。注意事項として、通常は一人でいてオンラインで繋ぐようになっていますが、大勢の人がいる場所では音量を最小にしないとハウリングを起こします。わからない場合は周りの方と教えあって覚えてください。GTM当日は一方的に聞くだけです。音量は必要ありませんが、ZOOMは電話と同じように相手の顔を見て会話をすることができます。一カ所に集まってそれぞれつなぐと画面がブレたりしますが、それぞれ別の場所で参加すればきれいにみることができます。

引き続き、できない方は続けてみてください。2週続けてGTMについてのクラブフォーラムがありますので、今日はこれで終わります。

## 会員3分間スピーチ(父・母について)

原義明君

お盆が終わりましたので、私の祖父の話をしたと思います。原泰司と言ひ、原写真館の創業者であります。原泰司は明治28年牛道の中西原口で生まれ、3人兄弟の長男で、妹は羽土家に嫁ぎ、羽土洋司君の祖母にあたります。学校を出てから小学校の先生をしばらくしていたそうです。学生時代から絵が好きで、美術関係の学校に行きたかったが、お金も貸してくれる人もいなかったし、自分では何ともならないので、しばらく学校の先生を続けながら考えていたそうです。ひよんなことから写真に出会い、勉強を独学でしたと聞いていますが、どなたかに教えてもらったのだと思います。大体できるようになり、写真でやってみようと思ひ白鳥の街の中へ出て、土地をお借りして借金で家を建てたそうです。すぐ流行るわけでもなく、半分農業をしながら子供を育てたわけですが、当時は祭りがあちこちであり、遠いところは穴馬や石徹白、白川等祭りがあるので、オートバイに機材を積んで1週間かけて撮影をして回ったそうです。帰ってきて仕上げ、1か月後に写真をもってそれぞれお客さんの所を回ったそうです。その後は私の父が写真を継いで、祖父は農業をして、有意義な生活をして参りました。私は晩年の事しか知りませんが、お風呂が好きで、お酒も好きで、色々な話をしてもらったような気がしますが、ほとんど覚えていません。覚えていることはクリームパンと天津飯が本当に好きで、よく買いに行った覚えがあります。祖父は急に容態が悪くなり、86歳で生涯を閉じさせていただきました。まだまだ色々な話がありますが、時間がありませんので、これで終わります。

## ニコBOX

ニコBOX委員会 美谷添里恵子君

畑中君 お盆を過ぎても暑いです。少しは雨降ってもいいですよ。

藤代君 いよいよGTMが近づいて参りました。メンバー全員が協力して、頑張ってください。初めてのことなどで、心配なこともあります。よろしくお願いします。

寺田澄男君 藤代君、今日は暑い中ありがとうございます。コロナで色々な事業行事が中止になりますが、しおれずに頑張りましょう。

美谷添里恵子君 まだまだ残暑が続いていますが、出かけられないお盆も終わったとたん朝晩は涼しくなり、秋は確実に近づいています。さわやかな秋が楽しみです。

佐藤君 孫とズームでお話しました。もうすぐ3歳です。

松森君 皆さん、お盆はいかが過ごされたでしょうか。兄弟も帰ってこず、のんびりと出来ました。

山口君 コロナ禍、出席率が良いのは？喜んでよいのか複雑です。

井俣君 毎日暑くて、熱中症の手前です。皆さん、水分、クーラー必要ですね。

美谷添生君 暑い日が続きますね。8月一杯高温のようですので、田んぼの稲には良いことと思います。豊作になると良いですね。

川島君 暑い日が続きます。熱中症には気を付けましょう。

和田良一君 羽土君、高橋建設創業60周年おめでとうございます。またいい物をいただいてありがとうございます。毎日暑い日が続きます。熱中症には気を付けましょう。

野島君 大変暑い日が続きます。コロナ対策もありますが、健康に気を付けてこの時期を乗り越えましょう。

同文 尾村君、羽土君、石徹白君、寺田正実君、原君、三島勲君、宮川君、小島君、和田智博君、旭君

## 次回例会予定

9月 2日 クラブフォーラム

9月 6日 GTM(9日を変更)

## 出席報告

出席委員会 清水英志君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率
第2000回	32名	26名	5名	1名	84.38%
第2001回	32名	27名	5名		84.38%

例会日：毎週水曜日 午後6時30分(6~9月 午後7時~)

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 岐阜県郡上市白鳥町白鳥47番地12

TEL.0575-82-3822 FAX.0575-82-5191 E-mail gsrc@abelia.ocn.ne.jp

URL<http://www.gujonagaragawa-rc.com/>

発行 クラブ会報委員会